

やさいレポート（令和5年2月号）



トマト



発行日：令和5年2月7日

1. 卸売価格の動向

○447円/kg (2月4日)

➢ 年比：119%

○2月の価格見通し

平年並みで推移

(農林水産省、東京都中央卸売市場)

2. 小売価格の動向

○618円/kg (1月全国平均)

➢ 前月比：88%、年比：97%

➢ 東京：338円 (4玉)

➢ 大阪：98円 (1玉)

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：8/20 (前月6/20)

➢ 大阪：6/10 (前月2/10)

(機構調べ)

3. 家計消費動向

○237g/人 (12月全国平均)

➢ 前月比：107%

➢ 前年同月比：102%

○4,084g/人 (2021年年間)

➢ 前年比：103%

(総務省統計局家計調査)

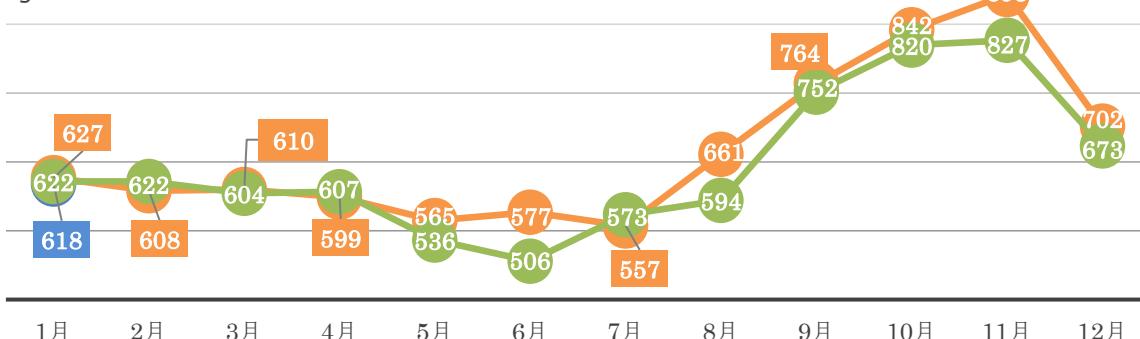
4. トマトの卸売価格と入荷量の推移 (東京都中央卸売市場)



5. トマトの小売価格の推移

—●— 令和5年 —●— 令和4年 —●— 平年

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
静岡県志太棒原 (大玉) (1/19)	前年並み	平年並み	遅い	遅い
静岡県三島 (ミニ) (1/31)	前年並み	平年並み	平年並み ～遅い	遅い
静岡県三島 (大玉) (1/31)	前年並み	平年並み	平年並み ～遅い	平年並み ～遅い
静岡県小笠 (大玉) (1/20)	平年並み	平年並み	平年並み	平年並み
静岡県磐田 (大玉) (1/24)	減少	やや不良	やや遅い	やや遅い
愛知県豊橋市 (12/26)	前年並み	平年並み	平年並み	平年並み
三重県桑名市長島町 (12/15)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
熊本県八代 (1/27)	減少	平年並み	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。 () 内は調査日。

(機構調べ)



熊本県八代：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (2/4~3/3)

週別の天候				
2/04~2/10				
北日本日本海側では、平年と同様に雪の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、平年と同様に雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、低気圧や湿った空気の影響を受けやすく、平年に比べ雪の日が多いでしょう。				
2/11~2/17				
北日本日本海側では、平年と同様に雪の日が多いでしょう。 東日本日本海側では、平年と同様に雪の日が多いでしょう。 西日本日本海側では、低気圧や前線の影響を受けやすく、平年に比べ雪の日が多いでしょう。 北日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東・西日本太平洋側では、低気圧や前線の影響を受けやすく、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。 沖縄・奄美では、高気圧に覆われる時期があり、平年に比べ雪の日が多いでしょう。				
2/18~3/3				
北日本日本海側では、平年と同様に雪の日が多いでしょう。 東・西日本日本海側では、平年と同様に雪の日が多いでしょう。 北・東・西日本太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、平年と同様に雪の日が多いでしょう。				
		平均気温(1か月)	降水量(1か月)	日照時間(1か月)
北日本	日本海側	低50 並30 高20% 低い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少40 並40 多20% 平年並か少ない見込み	少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並30 多50% 多い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み
西日本	日本海側	低10 並30 高60% 高い見込み	少20 並40 多40% 平年並が多い見込み	少40 並30 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少20 並30 多50% 多い見込み	少50 並30 多20% 少ない見込み

(気象庁 1カ月予報)

8. 輸入動向 (生鮮トマト)

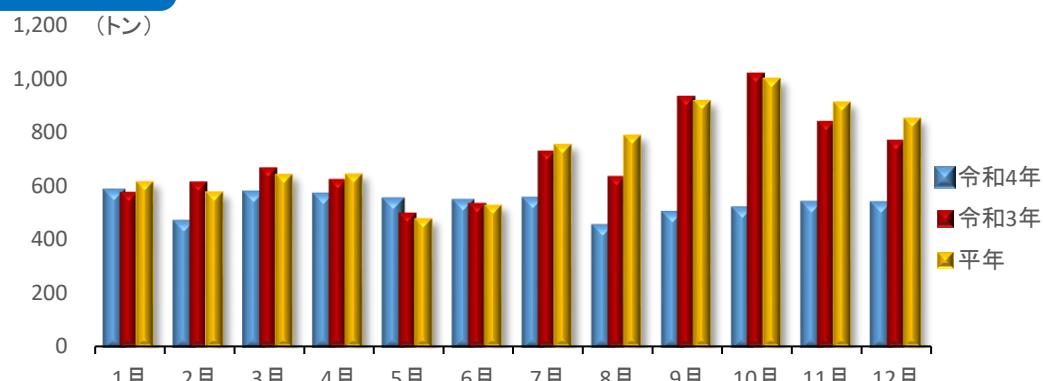
○525 t (12月輸入量)

➤ 前年同月比：69%

○輸入先国ベスト3

- 1位 韓国 415トン
- 2位 メキシコ 58トン
- 3位 NZ 28トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

1月は、静岡産、熊本産、愛知産、栃木産、千葉産などの促成作型が、安定した入荷となったことで、中旬までの価格はほぼ平年並みで推移しましたが、下旬は寒波による低温や降雪で入荷が鈍化したことから、上げ基調に転じました。

2月は、静岡産、熊本産、愛知産、栃木産、千葉産の肥大、着色が概ね順調に推移する見込みであることから市場入荷量は安定し、価格は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。

詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>
<問い合わせ先>

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793